

監査結果に基づく措置通知

令和元年度定期監査・行政監査
(令和5年度報告分)

さぬき市監査委員

令和元年度定期監査・行政監査結果

指摘又は意見等

監査年度	令和 元 年度		結果No.	6
監査結果の区分	指導注意事項	対象組織	市民病院経営管理局 総務企画課	
指摘・意見等の項目	経営の健全化について			
指摘・意見等の内容	<p>今年度の医業収益は、昨年度と比べ減益し、第3次さぬき市民病院改革プランに掲げる収支計画を大きく下回る見込みである。</p> <p>これは、東讃地区唯一の分娩取扱機関として提供していた周産期医療が8月から休止されたことに加え、内科の入院収益減少が主な要因となっている。根底には、全国的に問題となっている医師不足が影響しており、容易に解決できる課題ではないと思量する。</p> <p>しかしながら、市民ニーズに沿った地域医療の提供は、住民の生命と健康を守る公立病院にとって重大な責務となっている。そのため、上記改革プランに掲げる「2025年における病院の具体的な将来像」を目指し、特に分娩の再開、救急搬送の受入体制の強化について引き続き尽力されたい。</p> <p>なお、このような経営状態を踏まえ、病院内経費においても、再度点検を行い、削減できる項目を検討することで、更なる経営努力を図るよう併せて要望する。</p>			

指摘又は意見等に対する措置状況等

所属課等 (対象組織)	市民病院経営管理局 総務企画課
措置内容等	<p>令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）が世界的に猛威を振るうなか、当院では、平常時の一般診療に加え、香川県から新型コロナウイルス感染症重点医療機関としての指定を受け、入院部門では、病棟再編を行い、感染症患者の専用病棟を構えるとともに、外来部門では、発熱外来を設置し新興感染症患者の受入に努めた。</p> <p>これにより、診療報酬における算定加算の増加によって診療単価の上昇を得るとともに、コロナ関連の各種補助金の受入に伴って、令和2年度以降は、3年連続して経常収支比率100%を達成し、経営状況は良好な結果となっている。</p> <p>このようなことから、当該指摘・意見等の項目である経営の健全化については、一旦、措置済みとしたい。</p> <p>なお、当該項目は、継続的に取り組むべき重要課題であることは言うまでもなく、今後についても引き続き計画性を持って取り組んでいく所存であり、具体的には、令和5年度中に策定予定の「公立病院経営強化プラン（病院経営中期計画）」に基づき、安定した経営状況を維持していきたいと考える。</p>